

平成24年度 研究部事業報告

1 活動方針

- (1) 「生きる力をはぐくむ教育の創造」を目標として、自主性・創造性を重視し、教育専門職としての使命感に立ち、本市教育の充実と発展に努める。
 - ア 各校の教育活動を支援・助成する。
 - イ 児童生徒や地域の実態等を十分に踏まえ、「創意工夫を生かした特色ある学校づくり」「知・徳・体の調和を重視する教育の推進」「一人一人を大切にした教育の推進」に努める。
 - ウ 学校・家庭・地域社会との連携を深めるとともに、いじめ・不登校・児童虐待等の問題の根絶を最重要課題として「三層情報還流方式」の機能化を図る。
- (2) 愛媛県教育研究大会、八幡浜市教育研究大会（市教研）、各種指定校の研究等をとおして、教育専門職としての資質・能力の向上を図るとともに、多様な研究を意欲的・積極的に推進する。
 - ア 愛媛県教育研究大会第10期3年サイクル1年次の研究推進に当たり、自校の研究を深めるとともに、八幡浜支部の教育体制を生かした、各自のさらなる研修の推進に努める。
 - イ 八幡浜市教育研究大会を助成するとともにブロック別研究の一層の推進に努める。
 - ウ 研究サークル（同好会）の育成に努め、多様な教育研究活動の充実を図る。
 - エ 教育研究論文の応募に対し、積極的に支援・助成する。

2 事業内容

内 容
教科・教科外・同好会等研究助成金（基本助成と内容助成）
文科省、県、市等研究指定校助成金
研究発表校（自主発表会）助成金
自主教育研究活動（研究論文）助成金
科学の祭典協賛金
資料及び事務関係費

3 研究指定校（文部科学省・県・市等 指定）

- 小さな親切運動愛媛県本部指定校[23・24年度]松蔭小
- 学校力アップ実践研究事業[24年度]八代中
- 青少年赤十字推進校[24・25年度]喜須来小
- 県人権・同和教育訪問[24年度]川之石小
- N I E推進事業[24・25年度]保内中
- ブロック別研究[24・25・26年度]八代ブロック
(松蔭小、神山小、舌田小、川上小、八代中)

4 教育研究推進計画

月	支 部 活 動	市 教 研	県活動 愛媛県教育研究大会
4	教科・教科外部長会(27)	第1回市教育研究集会(12) 教科・教科外部長会(27)	
5	第1回理事会(17)	第1回市教研企画会(21) 第1回ブロック別研究会(28)	郡市教科等委員長会・研究部長会(24)
6		第2回市教育研究集会 (教科部会、26)	支部研究部長会(14)
7			
8	各部会等の研修	愛媛県教育研究大会(10) 第41回市教育研究大会 (17) 市教研各部会等の実技研修	支部研究部長会(27)
9			
10		第2回市教育研究集会 (教科外部会、22)	
11		第3回市教育研究集会 (教科部会、8)	
12			
1	研究論文締め切り(4)	第2回ブロック別研究会(24) 市教研推進の反省と希望調査	研究論文締め切り(11)
2	各校研究のまとめ提出 指定校・協力校まとめ報告	第2回市教研企画会(15) 各部会・ブロック別研究報告 書提出 第3回市教研企画会(25)	支部研究部長会(22)
3	理事会並びに代議員会(18)		

5 今年度の反省と来年度への志向

- 昨年度をもって支部研究指定校の選定を終了し、大幅な予算削減を行っていた活動であったが、教科・教科外部会等の研修への助成を中心にした研修活動を行うことができた。また、教育研究論文への応募も3点あった。
- 学校独自の研究発表会については、1校のみの応募であった。同好会等も含めて自主研修活動を更に呼びかけていきたい。